



# 根堀台だより

平成29年6月16日

第 28 号

校訓「進歩(文)」「健康(武)」「協力(道)」

## 由利出張所長訪問 生徒のよさに触れる



1年生の炎は何色かな？



作者と選者の情感が漂う授業



積極的にインタビュー

6月14日(水)の午前、「由利出張所長学校訪問」がありました。当日は〇〇〇〇由利出張所長、〇〇〇〇副主幹、〇〇〇〇指導主事の3名がご来校され、学校経営説明、授業参観、協議を行いました。

授業参観では1年生の美術、2年生の英語、3年生の国語の3教科を提示しました。1年生の美術はアニメなどで感

情表現として描かれる「炎」を提示し、色の学習について興味付けを図る授業でした。グループ毎に「〇〇の炎」というシートに書き込みをする活動では、全員大きな声で話し合い、元気で明るく楽しそうな表情がいっぱいの授業でした。

2年生の英語は"Do you have to do this?"という例文を使ってインタビュー活動などを行いながら、文法事項の定着を図る授業でした。主体的にペアを組んで質疑応答をする姿に2年生の成長を強く感じた授業でした。

3年生の国語は自分たちで作った俳句を用いて「句会」を行う授業でした。一人一人が選句した俳句と、その句を選んだ理由を自分の言葉でしっかりと述べたり、作者は自分がそ

の句に込めた思いや句の世界観をのべるなど、「人間の内面」に迫る大変質の高い授業で、さすが3年生だと感心させられた授業でした。

それぞれの学年の特色が活かされた授業でしたが、どの授業も自分の意見や考え方をはっきり示すと共に、他の人の思いにもしっかりと耳を傾ける場面が見られたことから、「共感的な人間関係」に支えられた授業だったと思います。

本校が学力の向上のために目指すものとして「共感的な人間関係に支えられた授業のしやすい学級づくり」と「生徒に寄り添う指導」があげられます。生徒同士、生徒と教師が「よりよい人間関係」を基盤として、「生徒のよさを引き出す」教師の工夫が随所に見られました。だからこそ、由利中らしい授業が提示できたのだと思います。

由利出張所長学校訪問では、生徒と教師の頑張りをしっかりと示すことができました。

# 小中合同挨拶運動 朝早くから頑張りました



明るく元気な声が飛び交う



生活安全委員長から一言



児童会を代表して一言

6月13日・14日の2日間、由利小学校の玄関前で中学校の生徒会と生活安全委員会と由利小の児童会のみんなで「小中合同あいさつ運動」を行いました。

この「小中合同あいさつ運動」は、小中連携事業であると共に、平成27年度には由利地域運営協議会よりあいさつ運動で使う「桃太郎旗」が寄贈され、コミュニティスクールの事業としても行われているものです。

この両日は「放射冷却現象」のために気温が10度程の大変肌寒い朝でしたが、中学校の先輩達の声に負けない小学生の元気な「おはようございます」の声が響き渡り、玄関前には熱気のようなものがありました。

昨年「由利本荘市コミュニティスクール連絡協議会」が小学5年生と中学2年生を対象に実施した「児童・生徒アンケート」の結果を見ると、「あなたは学校や自分の住んでいるところで、進んで『あいさつ』をしますか？」という質問に、由利小では96.8%（全市平均94.2%）、由利中では100.0%（全市平均93.3%）、由利地域では98.39%（全市平均93.79%）の児童生徒が肯定的に答えています。小中ともに全市の平均を上回っています。特に、本校生徒には「あいさつ」は由利中生の誇りと伝統であるという意識が強くあります。生活安全委員の子どもたちは「自分たちは小学生の見本になるんだ」という気持ちをもってこの2日間取り組んでいたことだと思います。小学校の先生方から「中学生になって、本当に立派になったね。」というお褒めの言葉も頂きました。

あいさつ運動1日目の終了後、生活安全委員長である〇〇〇〇さんから由利小の子どもたちに「あいさつするときには、きちんと相手に対して『会釈』をすることが大切です。」とアドバイスがありました。この言葉を受けて2日目の朝には、由利小の子どもたちも中学生にならない、会釈をしてあいさつする姿がみられました。このように、子どもたち同士で自然によいところを吸収し、自己の成長につなげていこうとする姿勢をこれからも大切にしていきたいと願っています。また、「あいさつ運動」を小中だけでなく、地域全体にまで広げていくことで、地域に元気と明るさを発信していきたいと思います。

しかし、まだまだ、地域の中では子どもたちのあいさつがよくされていないという声も聞きます。保護者や地域の皆様には、登下校時など、子どもたちの姿を見かけたら、是非とも「声かけ」をよろしく願います。

なお、あいさつ運動は年2回実施しており、次回は10月17・18日に行う予定です。